



# 3年音読カード

なまえ 加茂 祐人

よい◎ ふつう○ もうすこし△

月 日	読んだところ	、やに 気をつけて	大きなこえで	ゆっくり読む	おうちの人の サイン
5/22	しゅくだい：してい音読①	◎	◎	◎	加茂
5/23	しゅくだい：してい音読②	◎	◎	◎	加茂
5/24	しゅくだい：してい音読③	◎	◎	◎	加茂
5/25	しゅくだい：してい音読④	◎	◎	◎	加茂
5/26	しゅくだい：してい音読⑤	◎	◎	◎	加茂
5/27	しゅくだい：してい音読⑥	◎	◎	◎	加茂

ここまでが、しゅくだいです。ここから下は 自由音読（じゆう おんどく）

/					
/					
/					
/					

先生のサイン

れんしゅう (おもて)

西大和学園補習校三年

※新出かん字 (氷 秒 農 球 局 決)

かん字テスト⑦ 名前 (加茂 綾人)

(これび) よくけんがくする
① テレビ局を見学する
そうじどろばん
② そうじ当番
けつごをかためる
③ 決意をかためる
のうさくぶつ
④ 農作物
やまゆりのれんしゅう
⑤ 野球のれん習
かき氷を食べる
⑥ かき氷を食べる。
(いちご) のうえんに行く
⑦ イチゴ農園に行く。
いっぷんはろくじゅうびよう
⑧ 一分は六十秒
こおりのようにつめたいひと
⑨ 氷のようにつめたい人
たまをよくみる
⑩ 球をよく見る。

(これび) よくけんがくする <b>見学</b>
① テレビ局を見学する
そうじどろばん
② そうじ当番
けつごをかためる
③ 決意をかためる。
のうさくぶつ
④ 農作物 <b>作物</b>
やまゆりのれんしゅう
⑤ 野球のれん習 <b>野</b>
かき氷を食べる
⑥ かき氷を食べる。
(いちご) のうえんに行く
⑦ イチゴ農園に行く。
いっぷんはろくじゅうびよう
⑧ 一分は六十秒
こおりのようにつめたいひと
⑨ 氷のようにつめたい人
たまをよくみる
⑩ 球をよく見る。

氷

# 氷

れんしゅう(うら)

西大和学園補習校三年

かん字テスト⑦ 名前(加茂 祐人)

見

(てれび) きょうをけんがくする	① テレビ局を見学する。
そうじどうはん	② そろり当番
けつごをかためる	③ 決意をかためる
のうたくぼつ	④ 農作物
やまのうのれんしゅう	⑤ 野球の老人習
かちのおりを食べる	⑥ かき氷を食べる
(こち) のたまごに行く	⑦ イタゴ曲園に行く
いっぴんはるしくしゅうりょう	⑧ 一ぱい十秒
いっぴんはるしくしゅうりょう	⑨ 氷のほつりめたい人
たまごをよくなる	⑩ 球をよくなる

(てれび) きょうをけんがくする	① テレビ局を見学する。
そうじどうはん	② そろり当番
けつごをかためる	③ 決意をためる
のうたくぼつ	④ 農作物
やまのうのれんしゅう	⑤ 野球の老人習野
かちのおりを食べる	⑥ かき氷を食べる
(こち) のたまごに行く	⑦ イタゴ曲園に行く
いっぴんはるしくしゅうりょう	⑧ 一ぱい十秒
いっぴんはるしくしゅうりょう	⑨ 氷のほつりめたい人
たまごをよくなる	⑩ 球をよくなる

氷





1 たし算をしましょう。

①	3	2	1	②	6	3	7	③	3	4	3			
	+	5	4	7		+	2	5	4		+	7	2	
		8	6	8			8	9	1			4	1	5

3+5, 2+4, 1+7

ヒント  
一の位からじゅんに計算しよう。

④	5	0	2	⑤	2	1	1	⑥	1	2	9			
	+	4	7	6		+	3	4	9		+	6	0	5
		9	7	8			5	6	0			7	3	4

⑦	3	9	4	⑧	8	7	5	⑨	9	2				
	+	1	8	2		+	3	4		+	4	5	0	
		5	7	6			1	0	9			5	4	2

2 126円のチョコレートと、183円のおめを  
 買います。代金は何円ですか。

⑩ 式  $126 + 183 = 309$

$$\begin{array}{r} 126 \\ + 183 \\ \hline 309 \end{array}$$

答え (309円)

ふかめる / さんすう

□に右の3まいのカードを1まいずつあてはめて、  
 答えが963になるたし算をつくりましょう。



$$\begin{array}{r} 7 \square 8 \\ + \square 4 \square \\ \hline 963 \end{array}$$

1 たし算をしましょう。

①	3	4	5	②	6	5	6	③	4	2	7	
+	5	8	9	+	5	8	+	9	7	1		
	9	3	4		1	1	4		1	3	9	8

5+9  
1+4+8  
1+3+5

ヒント  
くり上がりに気をつけよう。

④	3	7	5	⑤	9	8	⑥	2	9	4	
+	2	3	6	+	7	3	9	+	4	0	7
	6	1	1		8	3	7		7	0	1

⑦	5	7	9	⑧	8	0	7	⑨	9	3	4		
+	2	6	+	6	4	5	+	6	6				
	6	0	5		1	4	5	2		1	0	0	0

2 ゆかさんの学校には、男子が158人、女子が174人います。あわせて何人いますか。

⑩ 式  $174 + 158 = 332$

$158 + 174 =$

答え (332人)

$$\begin{array}{r} 174 \\ + 158 \\ \hline 332 \end{array}$$

ふかめる / さんすう

2人のお金をあわせて買えるのはどれですか。



$$\begin{array}{r} 387 \\ + 296 \\ \hline 683 \end{array}$$



(絵の具)

次の文章を読んで、問題に答えましょう。

①(4) 52ページ5行-53ページ5行

さか立ちこまは、とちゆうから回り方がかわり、その動きを楽しむこまです。このこまは、ボールのような丸いどうをしています。指で心ぼうをつまんで、いきおいよく回すと、はじめはふつうに回るのですが、回っていくうちに、だんだんかたむいていきます。そして、さいごは、さかさまにおき上がって回ります。

ただこまは、たたいて回しつづけることを楽しむこまです。このこまのどうは、細長い形をしています。手やひもを使って回した後、どうの下のぶぶんをむちでたたいて、かいてんをくわえます。

(愛蔵版) 正解(こまを楽しむ、より)

(1) ①さいしょの段落と②二つ目の段落では、それぞれ何というこまについて書かれていますか。

(正解(1)(2))

① さか立ちこま

② ただこま

(2) ①の段落のこまと、②の段落のこまのどうは、それぞれどんな形をしていますか。

(正解(1)(2))

① ボールのような丸いどうをしています。

② 細長い形をしています。

(3) さか立ちこまの動きが、正しい順番になるようにならぐかえて、番号を書きましょう。

(正解(1)(2)(3))

ア(2) だんだんこまがかたむいてくる。

イ(1) いきおいよく回すと、ふつうに回りはじめる。

ウ(3) さかさまにおき上がって回る。

「はじめは」「だんだん」「さいごは」に注目です。



(4) 「たたいて回しつづける」とありますが、どこを、何でたたくのですか。

(正解(1)(2))

~~ただこま~~

を(手やひも)でたたく。



2 次の文章を読んで、問題に答えましょう。

1 54ページ6行～55ページ12行

ずぐりは、雪の上で回して楽しむこまです。ふつうのこまは、心ぼうが細いので、雪の上で回すことはできません。いっぽう、ずぐりは、雪の上で回して遊ぶことができるように、心ぼうの先が太く、丸く作られています。まず、雪に小さなくぼみを作り、わらでできたなわを使って、その中に投げ入れて回します。雪がふってもこまを回したいという人々の思いから、ずぐりは長く親しまれてきました。

このように、日本には、さまざまななしゆるいのこまがあります。それぞれ色も形もちがいますが、じくを中心にバランスをとりながら回るという作りは同じです。人々は、このつくりにくふうをくわえ、回る様子や回し方でさまざまな楽しみ方のできるこまをたくさん生み出してきたのです。

(副読本「こまを楽しむ」より)

(4) 「さまざまななしゆるいのこま」とありますが、これらのこまに同じであるのは、何ですか。

じくを中心にして、バランスをとりながら回るといって作られています。

(5) 「さまざまな楽しみ方」とありますが、こまの楽しみ方は何によってかわるのですか。四字と三字で書きぬきましょう。

雪の上で回して  
回る様子 回し方

(1) ずぐりを、「雪の上で回して遊ぶこと」ができるのはなぜですか。次からえらんで、○をつけましょう。

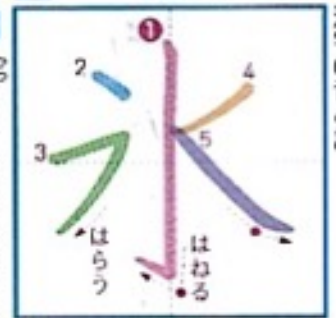
- ア ( ) ぬれてもだいじょうぶなように作られているから。
- イ (○) 心ぼうの先が太く、丸く作られているから。
- ウ ( ) かるくて雪にしずまないように作られているから。

(2) 「その中」とは、何の中のことで

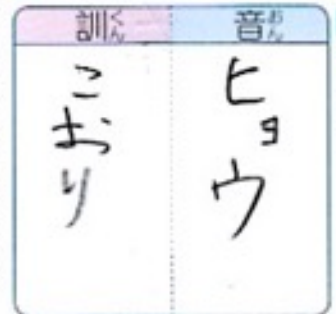
すか。  
なわの中

(3) 二つ目の段落にはどんなことが書かれていますか。次からえらんで、○をつけましょう。

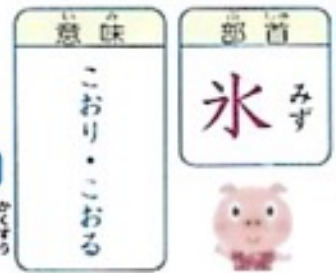
- ア (○) これまでせつめいしたことをまとめている。
- イ ( ) 読んでいる人に、問いかけている。
- ウ ( ) 問いにたいして、答えている。



1 読み方



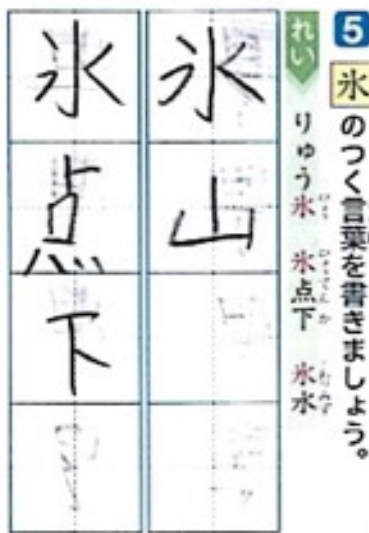
2 部首と意味



筆じゆん

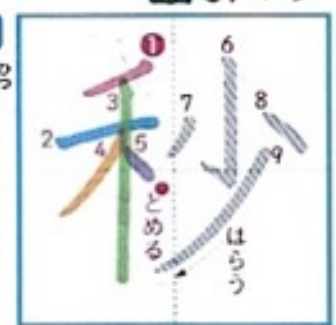


字の形

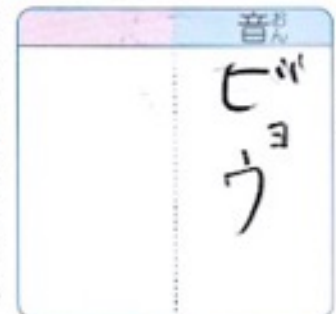


6 氷 を使って、文を作りましょう。  
コップに氷を入れる。

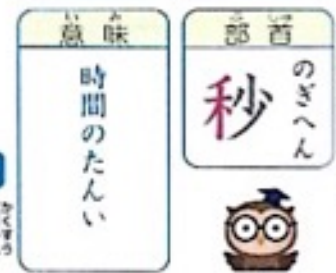
コップに氷を入れる。



1 読み方



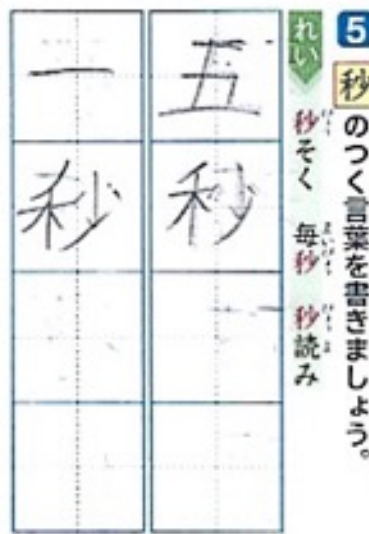
2 部首と意味



筆じゆん



字の形



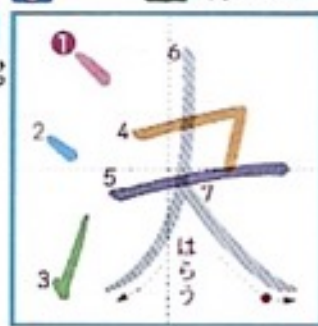
6 秒 を使って、文を作りましょう。  
とけいて三十秒を計る。

一秒でオメガートルを走る。

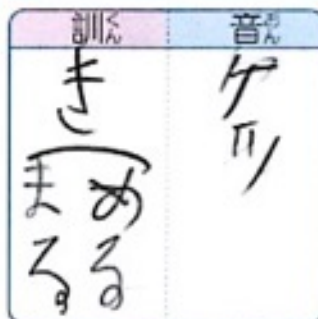




もっと知りたい、友だちのこと



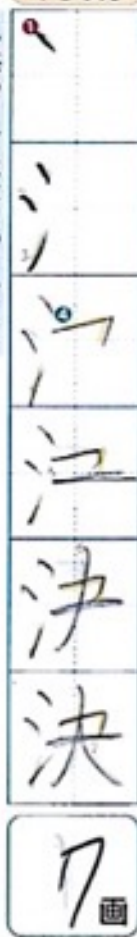
1 読み方



2 部首と意味



3 筆じゅんと字の形に気をつけて書きましょう。



4 画数



字の形



使い方



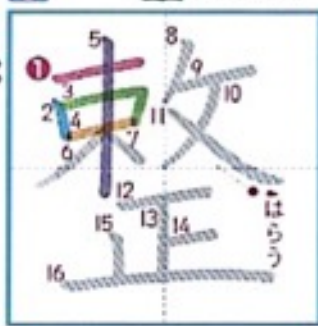
6 決を使って、文を作りましょう。  
 そうじ当番を決める。



5 決のつく言葉を書きましよう。  
 決行 決てい 決め手

サッカーで一回ゴールを決める。

もっと知りたい、友だちのこと



1 読み方



2 部首と意味



3 筆じゅんと字の形に気をつけて書きましよう。



4 画数



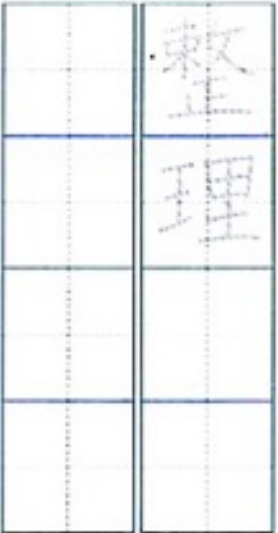
字の形



使い方



6 整を使って、文を作りましよう。  
 つくえの上をきれいに整える。



5 整のつく言葉を書きましよう。  
 調整 整地 整ぜん

\*「整」の部首「攴」は、「ほくにょう」ともいいます。